

まちの店主にインタビューする子どもたち
(京都市上京区・堀川商店街)



お店の工夫教えて!

堀川商店街店主に

小中学生21人取材

子どもたちが堀川商店街(京都市上京区)のにぎわいづくりを考える講座「堀商キッズチャレンジ」が1日、同商店街内にある堀川会議所などで開かれた。参加者は各商店を訪ねて店主にインタビューし、地域の魅力を探った。

子どもたちが堀川商店街(京都市上京区)のにぎわいづくりを考える講座「堀商キッズチャレンジ」が1日、同商店街内にある堀川会議所などで開かれた。参加者は各商店を訪ねて店主にインタビューし、地域の魅力を探った。

地域を支える将来のリーダー育成を目的に、NPO法人「アン・トレプレナーシップ開発センター」が企画。市内の小学4年〜中学2年の21人が、今年12月までの全7回の講座の中で「堀川商店街にあってほしいけれど、今はないもの」を考え

て販売に挑戦する。

講座の初日となった

この日は、グループごとに地域の理容室や喫茶店、飲食店を訪ねて

取材した。子どもたちは店主に売れ筋の商品

や客層、地域の課題について質問。今後の活動に生かそうと、熱心にメモを取っていた。

開晴中2年の神崎久海さん(14)は「それ

ぞれのお店で、どんな工夫をしているのか知

らなければいけません

と、積極的に質問を

繰り返していた。

「お店の工夫を聞いて

みたいですね」と、

興味をもち、積極的に

質問を繰り返していた。

「お店の工夫を聞いて

れて勉強になった」と話した。(今野麦)